

2024年度 公立大学法人北九州市立大学特別研究推進費 実績報告書

2025 年 3 月 21 日

北九州市立大学長 様

(所属・職名) 外国語学部・教授
(氏名) 北 美 幸

公立大学法人北九州市立大学特別研究推進費に係る研究実績について、次の通り報告します。

研究課題名	アメリカ史研究者による「平和と公正（SDGs16）」を中心とした教材開発の試みードキュメンタリー映画『権力を恐れず真実を：米国下院議員バーバラ・リーの闘い』DVD 化と解説ブックレット作成ー		
交付額	599,450 円		
共同研究者	所属・職名	氏名	役割分担等
	名古屋外国語大学等・非常勤講師	柳澤幾美	アメリカ史：ジェンダー／日系移民史。上映会での解説・質疑応答による情報収集。監督との協議連絡。
	中部大学・語学系嘱託講師／2024 年度本学非常勤講師	岡田泰弘	アメリカ史：黒人史／ジェンダー史／日米関係史。上映会での解説・質疑応答による情報収集。日本語字幕校正、ブックレット編集。
	本学非常勤講師	川上耕平	アメリカ史：冷戦史／政治史。議会・議員関連の統計や用語、事実関係の調査。

1. 研究の目的

本研究では、アメリカ史の研究者 4 名が、バーバラ・リー連邦下院議員の社会正義を求める闘いを描いたドキュメンタリー『権力を恐れず真実をー米国下院議員バーバラ・リーの闘い』（原題 Barbara Lee: Speaking Truth to Power、監督アビー・ギンズバーク、2020 年製作、83 分）の DVD 化および解説ブックレットの作成により、アメリカ研究のみならず「平和と公正（SDGs16）」、「不平等（10）」、「ジェンダー（5）」、「パートナーシップ（17）」等について、討論し、洞察を深めるための教材を開発する。

2. 研究の方法

バーバラ・リー映画 DVD 化実行委員会を立ち上げ、研究会の開催（オンライン会議システム Zoom 利用 13 回、対面 1 回）によってブックレット（総ページ数 40 頁）内容の詳細を詰めるとともに、各自が執筆した部分を相互に読みあい、推敲を重ねた。研究代表者（北）と共同研究者（岡田）がさらに全体の編集を行い、完成させた（2025 年 3 月 31 日付けで発行）。

ブックレット目次は以下の通りである。

監督からのメッセージ/監督プロフィール

解説「バーバラ・リーの足跡に学ぶ」岡田泰弘

「同時多発テロとその後の経緯」川上耕平

バーバラ・リーの軌跡と歴史背景

主な登場人物

解説：映画を理解するためのキーワード

HIV・エイズ／イラク戦争／公民権運動／人種隔離制度／大麻（マリファナ）の合法化

ブラックパンサー党／武力行使承認決議／有権者登録

解説：アメリカ政治の基礎知識

民主党と共和党／連邦議会の上院と下院

エッセイ「黒人音楽から見える本作の魅力」川上耕平

「本作が結んだユダヤ人と黒人の深い縁」北美幸

推薦コメント

エッセイ「本作の日本での上映経緯—そして広がる共鳴」柳澤幾美

「アメリカ史研究者による本作 DVD 化の意義—若干の裏話も交えて」北美幸

本作上映会および DVD のご案内

また、DVD 化にあたって、日本語字幕の校正をおこなった。9 月に研究代表者および共同研究者が対面ミーティングをおこない、集中的に字幕修正作業をおこなったほか、研究代表者（北）と共同研究者（岡田）が映像および字幕ファイルを確認し、修正が必要と思われる箇所を挙げ、1 点ずつ検討した。最終的に、本編 109 ヶ所、特典映像（日本初上映にあわせてバーバラ・リーから寄せられたビデオ・メッセージ）14 ヶ所の修正を施した。

3. 研究成果

研究グループが監修した日本語字幕にて、ユナイテッドピープル株式会社が配給（上映会取り次ぎおよび DVD 販売）をおこなう。解説ブックレットは研究者らに送付するとともに、DVD 購入者や上映会参加者に配布し、さらなる意見を仰ぐ（ブックレット現物 1 冊を本報告書に添付する）。

なお、途中経過として、2024 年 9 月 14 日、15 日の日本アメリカ史学会年次大会シンポジウム「シンポジウム C「アメリカ史の授業展開の試み—一次史料や映像資料利用の工夫」において、共同研究者（岡田泰弘）が「ドキュメンタリー映画『権力を恐れず真実を—米国下院議員 バーバラ・リーの闘い』の日本での上映に関する事例報告をおこなった。